

楽しい占いの世界を切り開く  
プラス思考のサッパリタイプ

1兆円といわれる占い産業。  
女性誌を中心に週刊誌・月刊誌を飾り、  
イベントの成否のカギを握る。  
大道男風のイメージから、  
近代的占いに転換の先鞭をつけた功労者。  
目元パッチリ、ショートカット、  
乙女チックな清純さを漂わせ、  
神秘のベールに包まれた不思議な人だ。  
人材を育て、占いをビジネス化し、執筆、講演、  
イベント企画・運営など多彩な才能が光る。  
夢いっぱいの「占いの玉手箱」、  
あなたの手で、希望の芽を握って下さい。

占いの玉手箱社長

竹村 亜希子さん



## Akiko Takemura



私の周りからも、丸栄スカイルの名古屋を築いた古いコーナーの話がよくてきます。

**竹村** それが、古い玉手箱なんです。そこには、お仕事を外しても、長い列がきますから、常設コーナーといえは、セントラルパークに一番早くつくりました。

何年ですか。

**竹村** 55年ですかね。全国初の常設コーナーという事で評判を集め、東京・大阪・神戸からも随分見学にこられました。古いの新しい姿を示したのもとして、起爆剤になったといえますね。常設コーナーもアナコチにつくりましたから、取材にこられると、結局古い玉手箱につながってしまう(笑)。

最近のヒットは、'88年のぎふ中部未来博の「世界古い館」。

**竹村** 出演者は、十六銀行さんですが、企画からプロデュースまで私の方で、今までの集積体のつもりで、ぶつけてみだんてすよ。女性やおさんがどつこられ、待ち時間が続出、予想以上にぎわいましたね。友達を誘い合ってゲームを楽しんでいるみたいです。

**竹村** イベントや常設コーナーはもうです。事務所に鑑定にこられる方たちは、自分自身でじっくり考えられた後「頼る気持ちでなく、決断するための情報としてとらえてみますね」。

## ◆仙人に感化されて

竹村さんの言葉が古いに反映されているように。

**竹村** 陽気に、プラス思考が基本です。だから、古いには、小さい頃から、人一倍興味があったんでしょうね。

**竹村** 小学校2年生の時に、自宅にあった姓名判断の本を、何度も何度も読み返しているうちに、全部覚えちゃいました(笑)。

得意になって、友達や先生を占ったり(笑)。それが、結構身についていたんですよ。

**竹村** しばらく切っ取れたんですが、ちょうど中学2年生になり、私どもの家に仙人がやってきて、住みついたわけですよ。

仙人ですか。

**竹村** ええ、熊本の山奥で修業を積んだらしく、白装束に白ひげをはやし、つえをついていきました。学校から帰るとすぐ、仙人をつかまえては、易学、命宮子から、人相・手相などを教えてもらいました。面白くて、夜中の2時まではざらでしたね。学校を出た後から、しばらく銀行へ勤められました。

**竹村** 3年半のO.L生活を送り、結婚しましたが、ある日突然何かかしたくて、古いの世界へ。

**竹村** ナビユールよりは、どんな具合でしたか。数字月か行てキチツとやって行ける、自信を深めてから行動を開始。資金は、わずか1800円。無から右を生む発想です(笑)。

街頭へ出るとか。

**竹村** それは、古くからの業界のパターンでしょうか。私は、全く違います。これからは、イベントの時代がくると考え、会社の販売促進部を訪れ、イベントの中に古いコーナーを設ける提案をしたんです。お客さまに喜んでいただけるような場をつくりましょうよ。

**竹村** 昔さん、ピツクリされたんでしょうね。なに12年前です。非常に珍しかったですね。これはやるぞと、早速、イベントに取り上げるところ。最初は、販促部の方から個人鑑定を依頼され、それが職場・家族・親戚へ広がり、そのうちにイベントでのお客さまも増え、電話が

## ◆仕事をシステム化

竹村 事務所を開設し、一人ひとりを育てて行く方法をとりました。従って、需要を売り込んだり、知識があっても暗いイメージの方は女性せずに、古いが好きで、若くは美人の方にマドを絞りました。知らぬ間に、30人になりましたけれど、

人材育成は、自らの手で、  
竹村 古い研究会を設け、教育係が勉強会を実施しています。さらに、若い女性だけでマーケティングをつくり、ここを舞台に営業しています。レベルが上がれば講師にプロをめざす人には、それにふさわしい手ほとををし、バックアップもします。同時に、派遣先に応じてローテーションを組みシステムになっています。

——一匹狼の社会において、進んだいき方をとっておられますね。

竹村 古い玉手箱からどんどん丸呑みして、活躍してれば最高にうれいいます。共存共栄が私のいき方です。現在、イベント、常設コーナーなどはほとんど在職女に任せられています。私は午後からの個人販売を中心に関係書き、講演などに追いつまっています。原稿だけで、月35本はあります。

——手広く活躍されておりますね、古いだけでなく、4年前には「サン・ジョルディの日」を日本に定着させるために、奔走されましたね。  
竹村 スペインのカルターニャ地方には、毎年1月23日に男性は女性に赤いバラの花を、女性は男性に木を贈る風習があります。理抜きて、日本に持ってきたいと、そこで、日本カタルニャ友好親善協会を設立させたために、スペインを訪れ、折衝して

きました。現在は、キャンベーンも軌道に乗ってききましたので、一線から離れ、側面からバックアップしてあります。

——多忙で、ストロークはたまりませんか。

竹村 ありませんね。お金を儲けようとか、別書きが欲しいとか、一切考えませんし、本当に自由気ままにやっていますから。

——暇は、どう過ごされておられますか。竹村 ものぐさで、体を動かすのが嫌いです。スキーだけは、ずっと続けています。

昨年からは、乗馬を始めました。1週間に1回は、訓練に行きます。もう病みつきになっちゃいまして、馬で買おうかなと、冗談いってましますけど。

## ◆自由に自然体で

——趣味が仕事になり、遊びも加わって、充実した古い人生を送っておられますね。竹村 そうです。ここらほど前から講演も、また楽しくなりました。話の中で、

——これからのご自身の人生を、1つ占っていただきますでしょうか。  
竹村 将来、会社をこうしたいとか、普通

の経営者ならちゃんとしたキャリアを持つて、長期ビジョンを掲げたい。私には、

それが無いんです。あくまでも自由で、自然体で行きます。大体、古い師どう

あうになりたくないし。受。私たちが人様の人生を左右できるものではありません。

あくまでソフトサービスのしつづから、重たくかつつかしく受け止めない方が

いいと思います。皆さんの人生を切り開くパートナーです。今後は、トレンドリーナー方向を強めて行くでしょう。

〈プロフィール〉昭和24年9月28日、名古屋生まれ。43年淑徳高校卒、47年1月結婚。草木と箏竹をベースにした古いにとどまらず、講演、執筆活動、イベントプロデュースなど多彩なライフワークに手腕を発揮する。最近の著書に「運を呼ぶ化粧 通す化粧」（ごま書房発行）がある。セットーは、「自然体で、自由磊落（らいらく）に」。趣味は、読書、スキーのほか、乗馬に無長夢中(?)



●古い玉手箱●所在地/名古屋市東区葵1-26-10ユニール新栄406●創業/昭和45年8月●会社設立/57年5月●スタッフ30人●営業内容/古い全般、イベント企画・運営、講師派遣、新聞・雑誌・テレビ古いコーナー、執筆担当●主要取引先/電通、三児社をはじめ広告代理店約30社、東海テレビ、東海ラジオ、中京テレビ、名古屋テレビ、中日新聞、毎日新聞などマスコミ関係、東海銀行、生保会社、大日本印刷、新日経、名古屋市教育委員会、ロータリークラブ、ライオンズクラブなど

